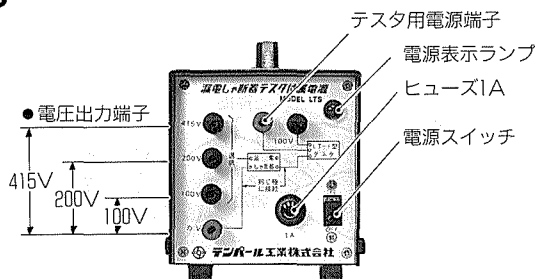


型式	LT-1
定格電圧	100、200、415V
定格周波数	50/60Hz共用
測定範囲	感度電流 50、500mA (2レンジ切替)
	動作時間 999ms、9.99s (2レンジ切替)
使用周囲温度	0°C~40°C
寸法(タテ×ヨコ×フサ)	175×175×100mm (携帯用ケースを含む)
重量	2.1kg
電源電圧許容範囲	定格電圧の+10%~20% (415Vレンジは440Vまで)

型式	LT-1
ご注文品番	LT1
メーカー希望小売価格(円)	100,500

電源装置(テスト用電源を供給する装置です)

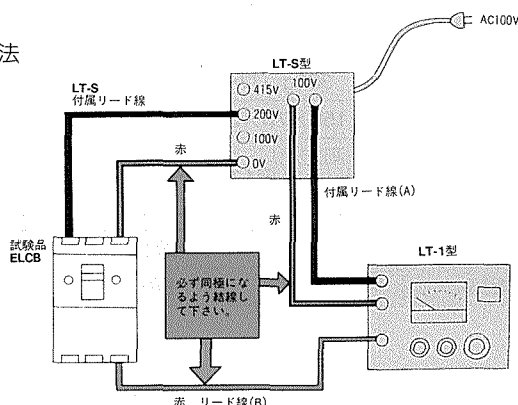
LT-S



型式	LT-S
電源	AC100V
周波数	50/60Hz共用
出力電圧	AC100、200、415V (端子切替)
容量	100VA
寸法(タテ×ヨコ×フサ)	110×110×230mm

型式	LT-S
ご注文品番	LTS
メーカー希望小売価格(円)	63,400

■結線方法



関係法令(抜粋)

〈労働安全衛生法〉

感電防止用漏電遮断装置の接続および使用の安全基準に関する技術上の指針

1. 総則

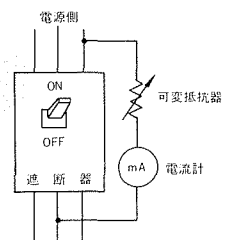
1-1 趣旨

この指針は、移動式または可搬式の電動機械器具(電動機を有する機械または器具をいう、以下同じ。)が接続される回路(商用周波数の交流であって対地電圧300V以下の回路に限る、以下同じ。)に接続する電流動作形の感電防止用漏電遮断装置(以下「遮断装置」という。)の適正な接続および使用を図るため、これらに関する留意事項について規定したものである。

4-2 定期の測定

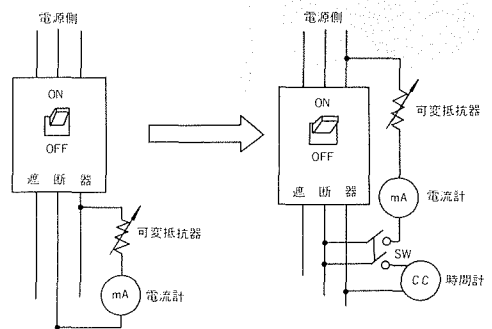
(1)遮断装置については、定期に、次の表の左欄に掲げる事項について、それぞれ同表の右欄に掲げる方法により測定を行うこと。
定格感度電流——遮断装置用テストを用い、また次の図に示す方法により測定すること。

事項	方法
定格感度電流	図1



動作時間——遮断装置用テストを用い、または図2および図3に示す方法により測定すること。

事項	方法
動作時間	図2 可変抵抗器を遮断器の定格感度電流に設定する。 図3 動作時間を測定する。



(注意) 動作時間=動作時間